

31年度 予算

安全・安心 健康 こどもに重点

平成31年度、市の財政予算は、一般会計と特別会計を合わせ、総額662億8,857万円で、前年度より20億1,604万円増加しています。予算編成は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる4つの基本目標を実現するため、「安全・安心」「健康」「こども」を重点テーマに掲げています。
※予算は市議会の承認を経て、確定となります。

当初予算額 総額 662億 8,857万円 (3.1%増)

■ 一般会計 348億 2,700万円 (3.0%増)

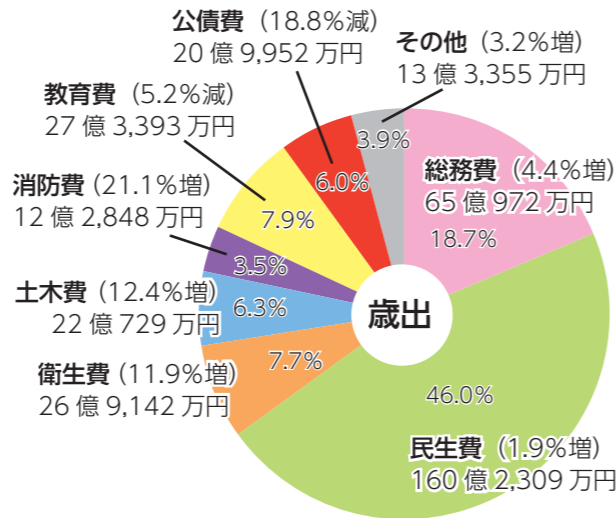
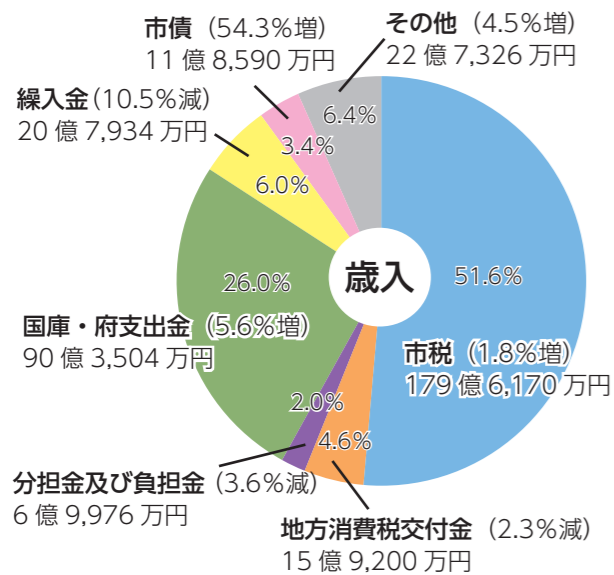
() 内は前年度との比較比率
※グラフ内の%は割合

● 歳入

市税収入が、前年度より3億2,310万円多い179億6,170万円となっています。これは市民税の増加を見込んだものです。

● 歳出

必要な事業費を市税等経常的な収入で賄うことができないため、前年度に引き続き市債の発行、基金の取り崩しで財源不足を補っています。



歳出費目説明

- 総務費▷全般的な管理事務の費用
- 民生費▷児童福祉や高齢者福祉などの費用
- 衛生費▷健康づくりや環境を守るための費用
- 土木費▷道路や公園の管理などに使う費用
- 消防費▷消防や災害対策に使われる費用
- 教育費▷学校や幼稚園、図書館などの費用
- 公債費▷借入金の返済のための費用

■ 特別会計など (水道・下水道事業会計含む)
314億 6,157万円 (3.3%増)

| | | |
|---------------|-------------|----------|
| 国民健康保険 | 99億 5,298万円 | (1.4%増) |
| 財産区財産 | 13億 2,770万円 | (11.2%減) |
| パートタイマー等退職金共済 | 1,112万円 | (22.9%減) |
| 介護保険 | 67億 5,890万円 | (9.4%増) |
| 後期高齢者医療 | 11億 3,965万円 | (5.9%増) |
| 水道事業 | 31億 854万円 | (13.8%増) |
| 下水道事業 | 91億 6,268万円 | (10.7%増) |

我が事として経験した災害を 確かな教訓に

平成31年度の市政運営をスタートするにあたり、森山一正市長は、昨年に本市が経験した大阪北部地震や台風21号などの大災害についてふれ、「我が事として経験した災害を風化させることなく、確かな教訓として強心に刻み、具体的な災害対策へとつなげていかなければならない」と述べ、「本年度は、これまで培ってきた『つながり・絆』を礎とし、小さなまちだからこそ実践できる、『まちごと』の視点を軸に、

従来の考えにとらわれない 不断の改革を進める

本市を取り巻く環境については、平成29年度決算では、5年ぶりに経常収支比率が100%を越え、主要基金残高が、2年連続の減少となりました。また、歳出では、千里丘駅西地区の再開発や、阪急京都線連続立体交差事業などの大規模公共事業の費用が、大きな財政支出となります。歳入では、法人市民税率の改定による、税収への影

安全・安心のまちづくりに進進していく」と続けました。

響が懸念されています。

森山市長は、「このように大変厳しい状況にあっても、決してぶれることなく、持続可能な行政経営を実現していかねばならない」とし、「そのためにも時代の流れを的確に把握し、従来の考え方にとらわれることなく、不断の改革を進めることが必要不可欠」と強調しました。

まちづくりは人づくり 人づくりは心づくり

森山市長は、演説の最後に、「災害の暗闇の中で、ひと際光り輝いていた

のは、地域の中でお互いに声を掛け、励まし合い、助け合う姿。これは、日々の暮らしの中で、何気ない挨拶などを通じ、育まれた互いを思う心、信頼関係があっこそ成せるもの。まさに、本市が取り組んできた『思いやり』『感謝』『奉仕』『あいさつ』『節約』『環境』の5つの心、すなわち人間基礎教育が実を結んだものである。『まちづくりは人づくり、人づくりは心づくり』、今後とも真心を尽くし、つながりのまち摂津の実現に向け、取り組んでいく」と昨年の地震、台風で感じた地域のつながりの大切さについて語りました。



「まちごと」の視点を軸に

31年度 市政運営の基本方針

平成31年度のまちづくりを審議する第1回市議会定例会が2月20日に開会し、森山一正市長が、市政運営の基本方針演説を行いました。
森山市長は、「一つひとつの取り組みに思いを込め、スピード感のある決断と高い志をもって諸課題に挑み、全身全霊を傾けていく」と決意を述べました。
同演説の概要をお知らせします。

31年度 主要事業

平成31年度に行う本市の主要事業とその予算額について、内容をお知らせします。事業名終わりの金額は事業の総額、説明文終わりの()内は、拡充する内容に係る金額です。★は新規事業です。

内容は、市ホームページ(政策推進課)でもご覧になれます。(担当・政策推進課)

こども・教育

民間保育所等入所承諾事業

26億7,195万円

民間保育所などにおける保育士・保育教諭の採用活動を支援します(600万円)。

民間保育所等施設整備補助事業

2億6,239万円

民間保育などの施設整備に対する補助を行います(2億2,557万円)。※30年度繰り越し予算1,989万円含む

養育支援訪問事業

122万円

子育てに不安があり、支援が必要な家庭に、訪問看護を行います(30万円)。

スクールソーシャルワーカー等活用事業

1,843万円

不登校や問題行動などへの支援体制強化のため、スクールソーシャルワーカーを各中学校区に配置します(381万円)。

学校マネジメント支援事業

758万円

スクールサポーターを4人増員します(433万円)。



小中学校就学援助事業

9,898万円

新入学児童生徒学用品費の補助単価を上げるとともに、対象品目を拡大します(1,230万円)。

小学校教育用コンピューター事業

2,377万円

小学校におけるプログラミング教育必修化に向け、ロボット教材などを活用した授業を試行的に実施します。(107万円)。

小中学校施設改修事業

5億2,734万円

▽全小中学校の特別教室にエアコンを設置します(2億9,517万円)。※30年度繰り越し予算▽味生小学校および第一中学校のトイレを全面リニューアルします(2億2,931万円)。※30年度繰り越し予算



安全・安心

★多世代同居・近居支援事業

1,175万円

多世代で同居・近居を始める世帯に、住宅取得補助などを実施します。

特定空家対策事務事業

163万円

特定空家などの指定および空家所有者の把握に向け、調査を実施します。また、空家所有者に適正な管理を促す啓発パンフレットを配布します(131万円)。

阪急京都線連続立体交差事業

3億1,930万円

事業区域確定に向けた用地測量を行い、不動産鑑定評価などを進めます。

千里丘駅西地区まちづくり事業

1,369万円

再開発事業の都市計画決定手続きを行います。また、「特定建築者制度」の活用に向け、事業協力者の募集要項を作成します。

千里丘三島線(東側)道路改良事業

8,885万円

千里丘三島線東側の歩道拡幅に向け、建物調査および用地取得などを行います。



公共下水道整備事業

14億8,232万円

▽三箇牧鳥飼雨水幹線工事を実施します(3億円)。▽東別府雨水幹線工事に着手します(9億5,000万円)。

防犯カメラ設置事業

1,026万円

街頭防犯カメラを新たに6台設置するとともに、既設20台の更新を行います(200万円)。

公園維持管理事業

1億6,973万円

庄屋公園内に防犯カメラを4台設置します(31万円)。

指令・通信事業

3,800万円

▽専任救急隊を増隊するとともに、車両出動システムを変更し、現場到着時間の短縮を図ります(386万円)。▽デジタル携帯無線機を3台追加配備します(218万円)。

消防庁舎管理事業

7,401万円

千里丘出張所の耐震等改修を実施します(5,000万円)。



みどり・環境

★廃棄物広域処理推進事業

2,363 万円

リサイクルプラザから茨木市に搬入するための橋梁、専用道路の予備設計を実施します。

環境美化事業 223 万円

環境美化ボランティア向けの情報紙を作成します。また、環境美化推進地区において定期的に清掃活動を実施します (17 万円)。

花壇等の維持管理充実事業 626 万円

鶴野苗圃にビニールハウスを新設します (384 万円)。

産業

中小企業育成事業 303 万円

市内事業所などが製造・加工する優れた商品を摂津優品 (せっつすぐれもん) として認定し、販促活動を支援します (57 万円)。

★商品券発行事業 4 億 1,327 円

消費税率の改定に伴う消費喚起を目的とした低所得・子育て世帯向けプレミアム付商品券の販売を実施します。※ 30 年度繰り越し予算 6,223 万円含む

スクラッチカード発行事業 633 万円

市内協力店舗で、商品購入や飲食時に配布する「セッピスクラッチカード」を発行します。

市民活動・スポーツ

市民活動支援事業 223 万円

市民公益活動支援補助金の助成対象を拡充します (150 万円)。

★シティプロモーション推進事業

566 万円

シティプロモーション戦略を策定します。

体育施設維持管理事業 5 億 8,403 万円

▽青少年運動広場の全面リニューアル工事を実施します (5 億 3,000 万円)。▽旧味舌小学校跡地での体育館建設に向け、実施設計を行います (3,773 万円)。

行政運営

FM 推進事業 2,206 万円

各施設の適正な維持管理・更新を進めるため、用途毎の「個別施設計画」を策定します。

人事管理事業 4,833 万円

▽「総務事務センター」を設置し、各課の給与事務などを集約します (2,950 万円)。▽阪急電鉄全線の車両内に職員採用試験の広告を掲載します (221 万円)。



健康・福祉

保健事業 2,886 万円

▽国立健康・栄養研究所と連携し、フレイル測定を実施します (377 万円)。▽多剤投薬による健康被害の防止および調剤医療費の適正化に向け、かかりつけ薬局などでの相談勧奨を行います (538 万円)。

介護予防普及啓発事業 315 万円

「せっつはつらつ 脳トレ体操」による、体力や認知機能の効果測定を行います (39 万円)。

地域介護予防活動支援事業

1,102 万円

地域住民などが取り組む、高齢者が気軽に集える場づくりを支援します (125 万円)。



健康せっつ 21 推進事業 1,356 万円

路上喫煙禁止地区を新たに指定します (126 万円)。

感染症予防事業 3 億 93 万円

風しん抗体保有率が低い世代の男性を対象に、抗体検査および予防接種を実施します (2,328 万円)。

生活支援体制整備事業 1,322 万円

介護事業者や医療機関、地域活動などの情報をウェブ上で発信します (499 万円)。

防災

防災対策事業 8,447 万円

▽防災士の資格取得支援制度を創設します (300 万円)。▽台風 21 号による強風被害および今後の風害対策について調査・研究を実施します (100 万円)。▽事業所、地域、学校などにおける防災の取り組み事例を共有する「(仮称) せっつ防災サミット」を開催します (70 万円)。▽西日本豪雨・台風 21 号の被害に対する支援金制度を実施します (6,000 万円)。▽職員向け「携帯版・災害対応初動マニュアル」を見直します (42 万円)。

震災対策推進事業 1,159 万円

ブロック塀などの撤去に要する費用補助を実施します (400 万円)。



大阪北部地震等災害対策事業

5,306 万円

大阪北部地震や台風 21 号により被災した、住宅の復旧工事に費用補助を実施します。

防災資機材及び備蓄用品整備事業

2,933 万円

▽各避難所に発電機や毛布などを追加配備します。コミュニティ資機材倉庫にブルーシート、土のう袋を備蓄します (2,569 万円)。▽千里丘防災広場の防災倉庫を建替えます (69 万円)。